

平石中央小だより

No. 11

令和8年3月2日

校長 上岡 真澄



平 央 小 ホーム
ページも併せて
ご覧ください。

なかよく かしこく たくましく (平央小の合言葉)

今年度も、残すところあと1か月となってしまいました。早いもので、今年度のカレンダーも最後の一枚となりました。この一年間、本校の教育活動は地域の皆様、保護者の皆様の深い愛情に支えられてまいりました。「感謝の会」での交流や、LRT沿線の清掃活動で見せた子供たちの真剣な表情は、地域の一員としての自覚の表れでもあります。進級を控えたこの時期は、学習と生活の総仕上げの大切な節目です。自分ができるようになったことを数え、自信をもつこと。そして、課題に対して最後まで諦めずに挑戦すること。その積み重ねが、四月からの新しい生活を支える大きな力となります。教職員一同、子供たちの努力を最後まで全力で応援してまいります。引き続き、本校の教育活動への変わらぬご協力とご支援を、心よりお願い申し上げます。

学校保健給食委員会

1月29日(木)、学校内科医の井上先生、学校薬剤師の山口先生、並びにPTA執行部・各部代表の皆様をお迎えし、「学校保健給食委員会」を開催いたしました。冒頭では、学校医の井上先生より「小学生のメンタルヘルス」をテーマにご講話をいただきました。その後、本校児童の体力テストの結果や健康状態、学校給食の実施状況について学校側から説明を行いました。短時間ではありましたが、専門的な知見や視点を交えた有意義な情報共有の場となりました。ご多用の中ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。



校庭に氷のアート

2月の厳しい寒さが続く中、校庭にはこの時期ならではの美しい光景が広がりました。前日から子供たちが準備していたのは、色とりどりの花びらや落ち葉を並べた水の容器。凍てつく夜の冷気を借りて、翌朝には厚さ1cmほどの立派な「氷のアート」が完成しました。登校した子供たちは、透き通った氷の中に閉じ込められた自然の彩りに大興奮。冬の厳しさを楽しみへと変える、素敵な創作活動となりました。



感謝の会

2月2日(月)、日頃から本校の教育活動を温かく支えてくださっている地域の皆様をお招きし、「感謝の会」を行いました。毎朝の登下校を見守ってくださるボランティアの方々、学習支援で豊かな経験を授けてくださる皆様。私たちの学校生活は、地域の皆様の深い愛情によって支えられています。当日は、子供たちが心を込めて準備したお手紙やプレゼントをお渡しし、体育館いっぱい響く歌声を届けました。皆様の笑顔に触れ、子供たちも改めて「見守られている安心感」を実感したようです。地域の宝である子供たちを、これからも地域と学校が手を取り合って育てていければ幸いです。



だるまの福笑い

「懐かしい風景前広場」に、新しい冬の彩りが加わりました。今回、地域学校協働活動推進員の皆様のご支援により、手作りの「だるまの福笑い」を掲示することができました。細部まで工夫が凝らされたパーツを使い、子供たちや教職員が思い思いの表情を描き出しました。個性あふれるだるまたちが並びました。こうした日常の交流が、子供たちの豊かな感性を育てています。心のこもった準備をしていただいた推進員の皆様、本当にありがとうございました。



第4回授業参観

本年度最後となる授業参観を実施いたしました。今回の参観では、国語や生活科、総合的な学習の時間、体育など、これまでの学びを発表する学習を中心にご覧いただきました。自分たちの成長を届けようと、一人一人が一生懸命に頑張る姿が見られました。



6年生 家庭科「共に生きる地域での生活」

家庭科の学習「共に生きる地域での生活」の一環として、6年生が自分たちの住む街をより良くするための活動に取り組みました。「人にやさしい街に」「ごみを捨てないで」そんな切実な願いを込めて作成したポスターや標語は、現在、平石地区市民センターやLRT 車両基地の皆様のご協力により、地域の方々の目に触れる場所に掲示されています。また、LRT 停留所付近では清掃活動も実施。日頃の感謝を込めて一生懸命にゴミを拾う姿は、まさに学校の代表にふさわしいものでした。地域の方々と交流しながら「自分たちの力で街を変えていこう」という意識を高めた6年生。卒業を前に、地域の一員としての自覚がさらに深まったようです。



第4回地域協議会

2月6日（金）、今年度を締めくくる「第4回 地域協議会」を開催しました。会合では、校長より次年度の学校経営方針案をお伝えするとともに、「うつのみや学校マネジメントシステム」による全体アンケートの結果を報告いたしました。学校の現状と課題を共有し、地域の皆様の視点から貴重なご助言をいただきました。また、今年度の活動の反省に基づき、来年度に向けた具体的な取組案についても活発な協議が行われました。一年間、多大なるご支援・ご協力をいただきました委員の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。



6年生を送る会

2月25日（水）、「6年生を送る会」を行いました。これまで学校のリーダーとして活躍してくれた6年生へ、下級生が感謝の気持ちを伝える大切な行事です。会の中では、6年生に関するクイズや、ファミリー班ごとのゲームが行われ、終始にぎやかな笑い声に包まれました。下級生からは、感謝の言葉を綴ったメッセージカードが贈られました。一方、6年生からは、合奏の披露と手作りのミシンカバーが下級生へ贈られました。卒業まで残りわずかとなった6年生に対し、下級生はあこがれの気持ちと感謝を、6年生は下級生へのエールを、それぞれしっかりと届けることができた心温まる一日となりました。

